

米軍の特権と日米地位協定

沖縄返還36年・学習会



相次ぐ米軍犯罪 その背景にある屈辱の闇を斬る

■日時 5月17日(土) 15時～17時

■場所 新宿農協会館

(〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5)

JR線・小田急線・京王線・丸の内線新宿駅南口または新南口から徒歩5分

京王新線・都営新宿線新宿駅6番出口から徒歩3分

都営大江戸線新宿駅4番出口から徒歩1分

■資料代 500円

お話)

米解禁文書に見る地位協定の構造的本質

新原昭治さん

(国際問題研究者、日本平和委員会理事)

特別報告)

横須賀・米兵による女性強盗殺人事件

中村晋輔さん

(弁護士・八王子合同法律事務所)



相次ぐ米軍犯罪—その背景にある日米地位協定改定を求める声が、広範な人々・自治体から沸き起こっています。

日米地位協定のどこが問題なのか? —この間、訪米し、米政府解禁文書の調査を行ってきた国際問題研究者・新原昭治さんが最新の資料と研究によって明らかにします。そして、横須賀の米兵による強盗殺人事件を法廷で追及する中村弁護士がその実態をリアルに報告します。

主催 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277